

問1 世界地図上の北アフリカ地域に位置し、ナイル川流域を中心に発展してきた国があります。この国の歴史的背景と現代の産業の特徴を組み合わせた説明として、最も適切なものを選択してください。（2017年 東京都公立入試 類似）

- |  |  |   |  |
|--|--|---|--|
| 1. イギリスからの独立後、スエズ運河を国有化した歴史を持ち、現在は石油・天然ガスの資源に恵まれている。 | 2. 19世紀までオスマン帝国の支配を受けていたが、独立後は豊富な石炭資源を背景に重化学工業が発展した。 | 3. 地中海と紅海を結ぶ運河を建設してイギリスから独立し、現在は世界最大の綿花輸出国となっている。 | 4. イギリスの支配から独立した後、一貫して農業中心の経済を維持しており、鉱産資源の産出はほとんどない。 |
|--|--|---|--|

問2 ある統計資料によると、1950年に約2億2900万人であった人口が、2013年には約11億1100万人にまで急増し、その増加率がアジアを大きく上回っている地域はどこですか。（2015年 岐阜公立入試 類似）

- |         |          |          |          |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. アフリカ | 2. 北アメリカ | 3. 南アメリカ | 4. ヨーロッパ |
|---------|----------|----------|----------|

問3 世界の諸地域に関する統計において、世界の総人口に占める割合が約15.0%である一方、二酸化炭素の排出割合が世界の約3.8%にとどまっている地域があります。オーストラリア大陸とその周辺の島々によって構成されるこの州の名称として正しいものを選択してください。（2016年 秋田県公立入試 類似）

- |           |          |           |           |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. オセアニア州 | 2. アフリカ州 | 3. 南アメリカ州 | 4. 北アメリカ州 |
|-----------|----------|-----------|-----------|

問4 南アフリカ共和国の南端に位置するケープタウンの気候について、1年間の気温と降水量の推移を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2026年 群馬公立入試 類似）

- |  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| 1. 南半球に位置するため、気温が低くなる6月から8月にかけて降水量が多くなる地中海性気候に属している。 | 2. 赤道直下に位置するため、1年を通して気温が高く、特定の乾季がない熱帯雨林気候に属している。 | 3. 北半球と同じ季節周期を持ち、気温が高くなる6月から8月に降水量が集中する温暖多雨気候に属している。 | 4. 1年を通して降水量が極めて少なく、夏季にあたる12月から2月にわずかな降雨が見られる砂漠気候に属している。 |
|--|--|--|--|

問5 ウガンダにおける2004年から2018年の米の生産状況について、収穫面積は約9万ヘクタール前後でほぼ横ばいである一方、生産量は約12.1万トンから約24.6万トンへと約2倍に増加しています。このデータから読み取れる、ウガンダの農業における変化として最も適切な説明はどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

- |                   |                         |                             |                              |
|-------------------|-------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 土地あたりの生産性が向上した | 2. 収穫面積の大幅な拡大により増産に成功した | 3. 米から他の作物への転換が進み、収穫面積が減少した | 4. 気候変動の影響で、収穫面積あたりの収穫量が減少した |
|-------------------|-------------------------|-----------------------------|------------------------------|

問6 アフリカの多くの国で見られる「モノカルチャー経済」の状況を正しく把握するために、統計資料から読み取るべき情報として最も適切なものはどれですか。（2024年 山形公立入試 類似）

- |  |                                     |                                      |                                    |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. その国の輸出総額において、特定の農作物や鉱産資源などの品目が占める割合 | 2. その国が製品を輸入している主な相手国と、相手国ごとの輸入額の推移 | 3. その国の国内における農業産出額の合計と、国内で消費される作物の内訳 | 4. その国の総人口の推移と、都市部に居住する人口が全体に占める割合 |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|

問7 ナイジェリアの「輸出総額の推移」と「原油の国際価格の推移」を比較したグラフでは、2つの線の形状がほぼ同じように連動して上下していることが読み取れます。このことから推測される、ナイジェリア経済が抱える課題として最も適切なものはどれですか。（2022年 三重公立入試 類似）

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| 1. 原油の国際価格が下落すると、国家全体の輸出収益が激減し、経済が不安定になる。 | 2. 原油価格の上昇によって製造業への転換が急速に進み、食料自給率が低下している。 | 3. 輸出総額が安定しているため、原油以外の農産物の輸出を減らさなければならない。 | 4. 原油の国際価格の変動に合わせて、ナイジェリア政府が自由に原油の生産量を操作できる。 |
|---|---|---|--|

問8 世界の海上交通の要所であるスエズ運河の地理的特徴について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

- |   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| 1. エジプトに位置する運河で、地中海と紅海を繋ぐことにより、アフリカ大陸を大きく回る航路の短縮を可能にした。 | 2. パナマに位置する運河で、大西洋と太平洋を繋ぐことにより、南アメリカ大陸を回る航路の短縮を可能にした。 | 3. エジプトに位置する運河で、地中海とインド洋を直接繋ぐことにより、ユーラシア大陸を横断する手間を省いた。 | 4. トルコに位置する海峡を利用した運河で、黒海と地中海を繋ぐことにより、ヨーロッパ内陸部への輸送を可能にした。 |
|---|---|--|--|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> イギリスからの独立後、スエズ運河を国有化した歴史を持ち、現在は石油・天然ガスの資源に恵まれている。	エジプトの歴史と産業に関する複合的な理解を問う問題です。エジプトは1922年にイギリスから独立した後、1956年にスエズ運河を国有化して自国の管理下に置きました。これは地政学的に極めて重要な出来事です。また、エジプトの現代産業においては、ナイル川流域の農業だけでなく、近年発見・開発が進んでいる石油や天然ガスが経済成長の大きな柱となっており、工業化の原動力にもなっています。
問2	<b>答え 1</b> アフリカ	20世紀後半から現在にかけて、世界で最も人口増加率が高い地域はアフリカです。1950年から約60年間で人口が約5倍になるという、他の地域には見られない爆発的な増加を示しています。これは医療の進歩や衛生環境の改善により死亡率が下がった一方で、出生率が高い状態が続いていることが要因です。
問3	<b>答え 1</b> オセアニア州	世界の総人口に対して15.0%という人口を抱えながら、二酸化炭素の排出量が3.8%と比較的低い数値を示しているのは、提供された統計資料に基づくオセアニア州の特徴です。この州はオーストラリア大陸を中心とした多くの島々から成り立っており、広大な土地や海域を持ちつつも、工業化の進展度合いや人口分布のバランスによってこのような統計的特徴が現れます。
問4	<b>答え 1</b> 南半球に位置するため、気温が低くなる6月から8月にかけて降水量が多くなる地中海性気候に属している。	ケープタウンは南半球に位置するため、北半球の日本とは季節が逆になります。6月から8月は冬季にあたりますが、この時期に温帯低気圧や偏西風の影響を受けて降水が多くなるのが地中海性気候(Cs)の大きな特徴です。逆に、夏季にあたる12月から2月は、亜熱帯高圧帯に覆われるため乾燥します。
問5	<b>答え 1</b> 土地あたりの生産性が向上した	収穫面積が約9万ヘクタール前後でほとんど変わっていない（あるいは微減している）にもかかわらず、生産量が約2倍に増えているということは、同じ面積の土地からより多くの収穫が得られるようになったことを意味します。これは、品種改良や肥料の導入、灌漑施設の整備などの技術革新によって、土地あたりの「生産性」が高まったことを示しています。
問6	<b>答え 1</b> その国の輸出総額において、特定の農作物や鉱産資源などの品目が占める割合	モノカルチャー経済とは、特定の一次産品（コーヒー、カカオ、銅など）の輸出に過度に依存する経済構造を指します。これを判別するには、輸出総額の中でどの品目がどれだけを占めているかを確認する必要があります。輸入相手国や国内の農業産出額だけでは、輸出依存の度合いを測ることはできません。
問7	<b>答え 1</b> 原油の国際価格が下落すると、国家全体の輸出収益が激減し、経済が不安定になる。	輸出を特定の資源に依存している場合、その資源の国際価格がナイジェリア経済を左右することになります。自国で価格をコントロールすることは難しいため、世界情勢による価格変動が国家の財政に直接的な影響を及ぼし、経済の先行きが不安定になるというリスクを抱えています。
問8	<b>答え 1</b> エジプトに位置する運河で、地中海と紅海を繋ぐことにより、アフリカ大陸を大きく回る航路の短縮を可能にした。	スエズ運河は、アフリカ大陸とユーラシア大陸の接点付近にあるエジプトの領土を貫通し、地中海と紅海を連結しています。これにより、船舶はアフリカ大陸南端を経由することなく、インド洋から紅海、スエズ運河、地中海を通過してヨーロッパへ到達できるようになりました。パナマ運河は大西洋と太平洋を結ぶものであり、スエズ運河とは場所も役割も異なります。